

ろうきんの理念

ろうきんは、働く人の夢と共感を創造する
協同組織の福祉金融機関です。

ろうきんは、会員が行う経済・福祉・環境および
文化にかかわる活動を促進し、
人々が喜びをもって共生できる
社会の実現に寄与することを目的とします。

ろうきんは、働く人の団体、
広く市民の参加による団体を会員とし、
そのネットワークによって成り立っています。

会員は、平等の立場でろうきんの運営に参画し、
運動と事業の発展に努めます。

ろうきんは、誠実・公正および公開を旨とし、
健全経営に徹して会員の信頼に応えます。

コンプライアンス態勢の確立

当金庫では、コンプライアンス経営の実践を経営の
基本姿勢として明確にするとともに、責任ある経営体制の
整備・監視機能の強化等を通して法令等遵守態勢を確立
し、役職員の法令等遵守意識の醸成を図っています。

金融円滑化の取り組み

当金庫は、地域の中小企業並びに住宅資金等の借入
を個人でご利用いただいているお客様の貸付条件の変
更等のご相談などに迅速かつ適切に対応するため、基本
方針や態勢整備を定め、役職員一同、全力を傾注して
取り組んでいます。

◆ 表示方法等について ◆

1. 半期決算は、法定されておりませんので、会計監査人監査の対象となっておりません。
2. 各表に表示した金額は、特段のことわりがない限り、単位未満の端数を切り捨てて記載しています。
3. 合計と内訳がある場合は、それぞれ切り捨てて記載していますので、合計と内訳の計が一致しない場合があります。
4. 比率は小数点第3位を切り捨てし、第2位まで記載しています。
5. その他
[－]：該当数値がない場合、「0」：単位未満の数値がある場合、「△」：マイナス値の場合を表示しています。

東日本大震災への取り組み

復旧・復興にご尽力されている皆様に対しまして、深く敬意を表します。当金庫では、今後も常に被災地の状況把握に努め、被災された方々や被災地域を支援する取り組みを継続してまいります。

被災された方々を支援する取り組み

(1) 低金利の「特別災害ローン」の取り扱い

東日本大震災、原発事故で被災された方の生活再建および復旧・復興を支援しております。(取扱期間:2019年3月末まで)

(2) 復興支援助成金制度の取り組み

2012年度より、東北6県に主たる事務所を有しているNPO団体やボランティア団体等で、大震災からの復旧・復興、被災者支援について顕著な功績をあげている団体への支援として助成金を提供しております。(2017年度募集期間:2017年10月2日～11月17日)

(3) 二重ローン問題への対応

- ①大震災の影響によりご利用中の住宅ローン等の返済が困難となったお客様について、「個人債務者の私的整理に関するガイドライン」に沿った債務整理等に関するご相談を受け付けております。
- ②東北財務局等主催の「住宅再建まるごと相談会」に、2017年度についても個人版私的整理ガイドライン運営委員会等とともに共催してまいります。
- ③被災県が実施している二重ローン対策事業に対し、当金庫として積極的な支援を行っております。

(4) 義援金振込口座への振込手数料の免除対応

会員団体等がろうきんに開設している義援金振込口座へのお振込について、窓口振込手数料の免除対応を行っております。

(5) 震災遺児進学支援金の取り組み

お客様の預金口座からの口座振替により行う、あしなが育英会「東日本大地震・津波遺児募金」を受け付けております。

大規模災害への取り組み

大規模災害により被災された方々に対して、以下の取り組みを行っております。

1. 「平成28年熊本地震」への取り組み

(1) 災害関連ローンの取り扱い

災害救援ローン(有担保):2017年3月末日までの受付、2018年3月末日までの実行分

(2) 二重ローン問題への対応

被災者の生活再建支援として、「自然災害による被災者の債務整理に関するガイドライン」に沿って対応いたします。

(3) 義援金振込口座への振込手数料の免除対応

会員団体等がろうきんに開設している義援金振込口座へのお振込について、窓口振込手数料の免除対応を行っております。

2. 「平成28年台風第10号」への取り組み

(1) 災害関連ローンの取り扱い

災害救援ローン(無担保):2018年3月末日までの受付、2018年5月末日までの実行分

災害救援ローン(有担保):2018年3月末日までの受付、2019年3月末日までの実行分

(2) 二重ローン問題への対応

被災者の生活再建支援として、「自然災害による被災者の債務整理に関するガイドライン」に沿って対応いたします。

3. 「平成29年7月22日からの大雨による災害」への取り組み

(1) 災害関連ローンの取り扱い

災害救援ローン(無担保):2018年3月末日までの受付、2018年5月末日までの実行分

災害救援ローン(有担保):2018年3月末日までの受付、2019年3月末日までの実行分

(2) 二重ローン問題への対応

被災者の生活再建支援として、「自然災害による被災者の債務整理に関するガイドライン」に沿って対応いたします。

4. 「平成29年台風第18号」への取り組み

(1) 二重ローン問題への対応

被災者の生活再建支援として、「自然災害による被災者の債務整理に関するガイドライン」に沿って対応いたします。

当金庫の2017年度上半期(2017年4月1日から2017年9月30日)における経営内容についてお知らせいたします。

半期開示については、法定されておりませんが、直近の経営内容を広く皆様にご覧いただくために自主的に行うものです。

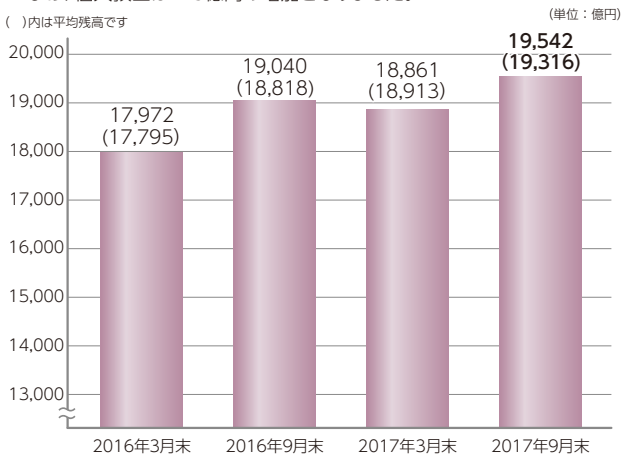
預金・貸出金の動向

預 金 (譲渡性預金を含む)

預金残高は、上半期681億円増加し、1兆9,542億円となりました。

退職者向け金利上乘せ定期預金の発売および会員・自治体からの預託金等の受入れの影響により増加しました。

なお、個人預金は475億円の増加となりました。

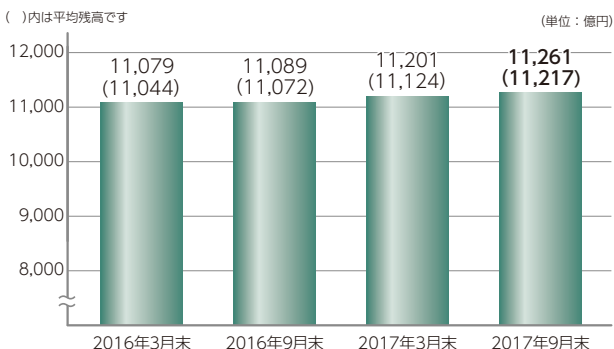


貸出金

貸出金残高は、上半期60億円増加し、1兆1,261億円となりました。

消費低迷や被借換え等の影響がありましたが、ローンセンターを中心に住宅業者対策の強化に努め60億円増加しました。

なお、個人貸出金は61億円の増加となりました。



自己資本比率（単体）

自己資本比率は、金融機関の経営の健全性を判断する指標の一つで、当金庫の2017年9月末の数値は、9.98%となりました。

国内基準である4%を大きく上回っています。

（単位：百万円）

■ 自己資本比率(国内基準)

	2017年3月末	2017年9月末(概算値)
1. 自己資本の構成に関する主な開示事項		
コア資本に係る基礎項目の額(イ) (経過措置による算入額)	88,090 (552)	90,304 (552)
コア資本に係る調整項目の額(ロ) (経過措置による不算入額)	139 (92)	141 (94)
自己資本の額 ((イ)-(ロ)) (ハ)	87,951	90,162
リスク・アセット等の額の合計額(ニ) (経過措置による算入額)	878,884 (912)	902,559 (1,025)
自己資本比率(国内基準) (ハ)/(ニ)	10.00%	9.98%
2. 定量的な開示事項		
信用リスクに対する所要自己資本の額	33,446	34,393
オペレーショナルリスクに対する所要自己資本の額	1,708	1,708
単体総所要自己資本額等	35,155	36,102

(注) 当金庫では、半期決算を法定されておりませんが、内部規程に基づき、3月末本決算に準じた仮決算を行っております。上記2017年9月期の自己資本比率は、この仮決算結果に基づいて算定した概算値です。

なお、定量的な開示事項の所要自己資本の額等はリスク・アセットに4%を乗じた額です。

損益の状況

業務純益は、金融機関本来の業務活動(資金の運用・調達、サービスの提供等)により得られた利益で、当期は32億38百万円となり、対前年同期比で95百万円の増益となりました。

これは、資金運用収益全体で1億69百万円減少したものの团信配当金及び三大疾病团信配当金等の受入によりその他業務収益が1億90百万円増加したこと、役員取引等費用全体で72百万円増加したものの資金調達費用全体で1億60百万円減少したこと、また経費は人件費が減少、物件費が増加したものの前年並に留まったことなどによります。

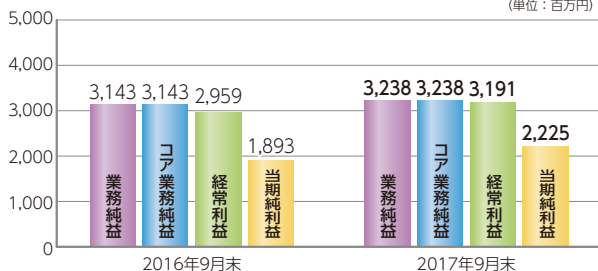
なお、貸出金利息は1億50百万円減少、預金利息は1億45百万円減少しました。

業務純益から一般貸倒引当金繰入額や債券による損益を除いたコア業務純益は32億38百万円となり、対前年同期比で95百万円の増益となりました。

上半期の事業活動の成果を示す経常利益は31億91百万円となり、対前年同期比で2億31百万円の増益となりました。

経常利益に特別に発生した利益および損失(事業用建物の除去損など)を加減した税引前当期純利益は31億55百万円となりました。税引前当期純利益に法人税等を控除した当期純利益は22億25百万円となり、対前年同期比で3億32百万円の増益となりました。

（単位：百万円）



資産内容の開示

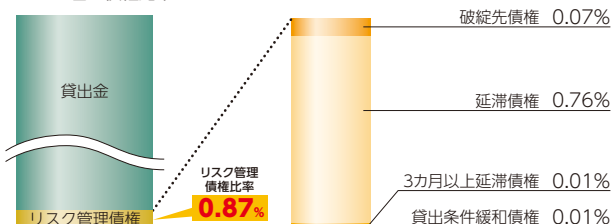
リスク管理債権の状況

総貸出金残高に占めるリスク管理債権額の割合は、2017年9月末現在で0.87%となっております。

(単位：百万円、%)

項目	2017年3月末	2017年9月末
破綻先債権	720	861
延滞債権	7,849	8,621
3か月以上延滞債権	209	200
貸出条件緩和債権	218	213
合計	8,996	9,895
貸出金残高	1,120,111	1,126,179
リスク管理債権比率	0.80	0.87

リスク管理債権比率



金融再生法ベースの債権区分による開示

(単位：百万円、%)

項目	2017年3月末	2017年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,832	3,492
危険債権	5,872	6,085
要管理債権	427	413
合計	9,131	9,990
保全全額	9,021	9,888
保全全率	98.79	98.97
正常債権	1,112,649	1,117,789

(注) 金額については、単位未満を四捨五入して表示しています。したがって、内訳合計と合計欄が一致しない場合があります。

有価証券の時価情報

売買目的有価証券

(単位：百万円)

	2017年3月末		2017年9月末	
	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた評価差額	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた評価差額
売買目的有価証券	—	—	—	—

満期保有目的の債券

(単位：百万円)

	種 類	2017年3月末			2017年9月末		
		貸借対照表計上額	時 価	差 額	貸借対照表計上額	時 価	差 額
時 価 が 貸借対照表 計上額を 超えるもの	国 債	-	-	-	-	-	-
	地 方 債	-	-	-	-	-	-
	短期社債	-	-	-	-	-	-
	社 債	-	-	-	-	-	-
	そ の 他	-	-	-	-	-	-
	小 計	-	-	-	-	-	-
時 価 が 貸借対照表 計上額を 超えないもの	国 債	-	-	-	-	-	-
	地 方 債	-	-	-	-	-	-
	短期社債	-	-	-	-	-	-
	社 債	-	-	-	-	-	-
	そ の 他	-	-	-	-	-	-
	小 計	-	-	-	-	-	-
合 計	-	-	-	-	-	-	

- (注) 1. 時価は、2017年9月末における市場価格等に基づいています。
 2. 社債には、政府保証債、公社公団債、金融債、事業債が含まれます。
 3. 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は本表には含めておりません。

子会社・子法人等株式および関連法人等株式

当金庫で保有する子会社・子法人等株式および関連法人等株式については、時価を把握することが極めて困難と認められるため、下記「時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券の主な内容および貸借対照表計上額」に記載しております。

その他有価証券

(単位：百万円)

	種 類	2017年3月末			2017年9月末		
		貸借対照表計上額	取得原価	差 額	貸借対照表計上額	取得原価	差 額
貸借対照表 計上額が 取得原価を 超えるもの	株 式	-	-	-	-	-	-
	債 券	433,796	401,534	32,261	427,665	396,136	31,528
	国 債	417,017	384,834	32,183	415,811	384,336	31,474
	地 方 債	-	-	-	-	-	-
	短期社債	-	-	-	-	-	-
	社 債	16,778	16,700	78	11,853	11,800	53
	そ の 他	45,228	39,708	5,520	41,877	36,229	5,647
	小 計	479,025	441,243	37,781	469,542	432,366	37,175
貸借対照表 計上額が 取得原価を 超えないもの	株 式	-	-	-	-	-	-
	債 券	-	-	-	-	-	-
	国 債	-	-	-	-	-	-
	地 方 債	-	-	-	-	-	-
	短期社債	-	-	-	-	-	-
	社 債	-	-	-	-	-	-
	そ の 他	-	-	-	5,348	5,480	△132
小 計	-	-	-	5,348	5,480	△132	
合 計	479,025	441,243	37,781	474,890	437,846	37,043	

- (注) 1. 貸借対照表計上額は、2017年9月末における市場価格等に基づく時価により計上したものです。
 2. 社債には、政府保証債、公社公団債、金融債、事業債が含まれます。
 3. 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は本表には含めておりません。

時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券の主な内容および貸借対照表計上額

(単位：百万円)

項 目	2017年3月末	2017年9月末
子 会 社 ・ 子 法 人 等 株 式	315	315
関 連 法 人 等 株 式	-	-
非 上 場 株 式	14	14
合 計	329	329

イデコ

iDeCo

(個人型確定拠出年金)

ろうきんで **育てる年金** をはじめよう!

あなたの未来に安心をプラス

～税制メリットを受けながら毎月積立。
将来に備える資産形成制度～

詳しくはろうきんの「個人型確定拠出年金」スペシャルサイトで! >>>

<https://rokin-ideco.com/>



奨学金を返済中のみなさまへ

教育ローン〈よりそい〉



Yo・Ri・So・I

ろうきんでは、奨学金返済の負担を考え、
返済見直しのご相談に応じています。

現在、学校進学の際、利用した「奨学金」について、利用者の返済が困難になっていることが大きな社会問題となっています。そこで、〈ろうきん〉では、低金利でご利用いただける「奨学金借換え融資制度」をご準備し、お客様に親しみをもってご利用いただくために愛称を「教育ローンYo・Ri・So・I(よりそい)」といたしました。〈ろうきん〉はこれからはたらく方々によりそい、“生活応援バンク”として、豊かで安心して暮らすことのできる社会をめざします!



ろうきんなら他行ATM・CDお引出し手数料が、うれしいキャッシュバック ATMお引出し手数料「全額還元サービス」

〈東北ろうきん〉のキャッシュカードで、銀行・信金など全国のMICS加盟金融機関、ゆうちょ銀行、コンビニエンスストアのATM・CDから「お引出し」された際のお引出し手数料を、【時間外】・【土曜日】・【日曜日】・【祝日】の手数料も含めて

ご利用回数分全額キャッシュバックするサービスです。
ご利用手数料はいったんご負担いただきますが、即時キャッシュバックいたします。

(2017年11月1日現在)

お問い合わせ、その他お取引に関する様々なご相談は、お気軽に最寄りのろうきん窓口へご連絡ください。

ホームページにおいて、商品・サービスのご案内や、資料のご請求、ローン返済のシミュレーション、ローン相談日時のご予約などを承っております。ぜひご覧ください。

東北労働金庫

〒980-8661

仙台市青葉区北目町1番15号

TEL.022-723-1111(代表)

い く い く ろうきんに
 **0120-1919-62**

受付時間 / 平日午前9時から午後5時

<http://www.tohoku-rokin.or.jp/>

発行 / 東北労働金庫 総合企画部 2017年11月